

【参考】講話「こころのテーマ」と道徳的価値等との関連(平成29年4～8月)

月	日	行事名	こころのテーマ	主な道徳的価値との関連
4	6	入学式	ありがとう	〈生命の尊さ、感謝〉
5	2	5月全校集会	笑顔	〈自己実現、自己の向上〉
5	30	中体連推戴式	栄光	〈崇高な目標と実践力〉
7	4	7月全校集会	自分を信じて	〈個性の伸長〉
7	20	1学期終業式	絆～きずな～	〈人間愛、支え合い〉
8	1	出校日 全校集会	命にありがとう	〈畏敬の念、人間愛〉
8	20	出校日 全校集会	だいじょうぶ	〈強い意志・自尊感情〉

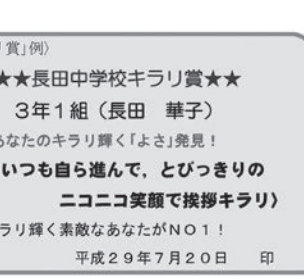
★実践例①毎月実施
講話「こころのテーマ」

本年度は、毎月の全校集会等において「学校創立七十周年のこころ」と題して、人権感覚を高く含むテーマを掲げ、講話を行ってまいります。その際、テーマに迫る曲を流しながら、素敵な歌詞を紹介するようにしています。

九月一日の始業式のテーマ「ステキなあなた」に寄せられた生徒の感想メッセージから(抜粋)

「私にもステキなところがあるのかな」と思いついて、夕食の時に「私にステキなところはありますか」と「あー、明るい笑顔がステキだね」と「時々怒い姉ちゃんだね」と「ほこりはやさい」と「おな、妹を含め家族みんながステキなところを挙げてくれました。なんだかとても恥ずかしいのですが、ういっ手癖はないです。そして思いました。「こころに自分のステキなところを話してくれる家族一人一人こそが、実はステキな存在なんだな。」で、「ステキなあなた」は「ステキな家族」の存在を私に教えてくれました。

人権教育は全ての教育の基本
～めざせ！キラリ輝く「よさ」を
最大限に発揮する長田中学生徒～
鹿児島市立長田中学校



「キラリ賞」例
★★長田中学校キラリ賞★★
3年1組(長田 華子)
あなたのキラリ輝く「よさ」発見!
くいつも自ら進んで、とびっきりのニコニコ笑顔で挨拶キラリ!
キラリ輝く素敵なあなたがNO.1!
平成29年7月20日 印

毎回、歌詞カードに添付した感想メッセージを多くの生徒が自ら積極的に

★実践例②生徒全員に
毎学期「キラリ賞！」
未来を担う生徒を育成

この「こころのテーマ」を意図的に学級活動や道徳の時間の指導内容に関連付けて指導し、より定

に書き込み、校長室に持参してまいります。その中には数々のキラリ輝く生徒一人一人の素敵な感性が秘められており、毎回こちらの方が生徒たちに大いに学ばされていると感じているところです。

なお、学級においては、この「こころのテーマ」を意図的に学級活動や道徳の時間の指導内容に関連付けて指導し、より定

現在、生徒の「よさ」の発見・発掘者は、本校の全職員・全生徒です。今後は、PTAの絶大な協力を得て、家庭や地域で日常接している家族や地域住民の方々にも生徒の「よさ」の発見・発掘の積極的な協力者となつてもらえるような体制づくりを構築していくことが目標です。

鹿児島市立河頭中学校
今年度創立71周年を迎えました。鹿児島市中心部を流れる甲突川沿いに位置する本校は、「自然と関わり自然に学ぶ活動」を数多く取り入れています。1年生は入学と同時に「みどりの少年団」に所属し、どんぐりの苗を育て植樹祭に参加します。次年度の1年生のために播種も行ないます。また、全校あげて環境保全の立場から、環境問題に対する積極的な取組を実践することを環境教育の目標にしています。学校版環境ISOの活動の一環として、生徒会活動でプルタブやペットボトルキャップを回収する資源リサイクルや、毎朝正門付近の掃き掃除などを日常的に行っているほか、緑化・清掃活動を全校生徒で取り組む「グリーン・クリーンタイム」は年に2回、全校生徒で各学級の学級園に花を植えます。更に、学校近くの国道3号線沿いの花壇の花植えと周辺の清掃活動を行います。



△1の時間を設定している。グリーン・クリーンタイム」は年に2回、全校生徒で各学級の学級園に花を植えます。更に、学校近くの国道3号線沿いの花壇の花植えと周辺の清掃活動を行います。

生徒全員で花の苗を植えることで、協力して活動すること、協力を学べることを大切にしています。花を育てる活動を通して、身近な自然を大事にしようとする素直な心が育っています。苗を植えた後も、生徒会役員が当番を決めて花壇の除草など花の管理を定期的に行います。ある生徒が「高齢化がすすむ地域で生活していて、これからは人とのふれあいが本当に必要だと思う。花を植えるとか小さなことかもしれないけれど、できることをやって人と人がつながればいい」と話してくれました。バス停近くの人花を育てることで、公共

の場である道路の利用の仕方やマナー、自分の住む地域に対して貢献することの大切さを感じながら成長してくれていることを実感します。この国道に花を植え、清掃する継続した活動に対して今年度は九州地方整備局から国土交通功労表彰をいただきました。今後も地道な活動を大切にしながら河頭中の生徒が大きく成長するように支えていきたいと思ひます。

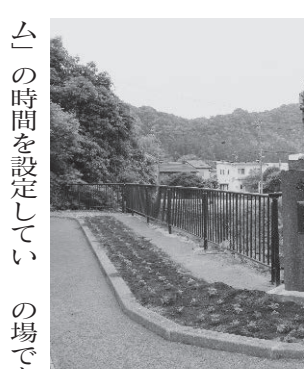
河頭中学校で管理する国道沿いの花壇

鹿児島市立河頭中学校
今年度創立71周年を迎えました。鹿児島市中心部を流れる甲突川沿いに位置する本校は、「自然と関わり自然に学ぶ活動」を数多く取り入れています。1年生は入学と同時に「みどりの少年団」に所属し、どんぐりの苗を育て植樹祭に参加します。次年度の1年生のために播種も行ないます。また、全校あげて環境保全の立場から、環境問題に対する積極的な取組を実践することを環境教育の目標にしています。学校版環境ISOの活動の一環として、生徒会活動でプルタブやペットボトルキャップを回収する資源リサイクルや、毎朝正門付近の掃き掃除などを日常的に行っているほか、緑化・清掃活動を全校生徒で取り組む「グリーン・クリーンタイム」は年に2回、全校生徒で各学級の学級園に花を植えます。更に、学校近くの国道3号線沿いの花壇の花植えと周辺の清掃活動を行います。

生徒全員で花の苗を植えることで、協力して活動すること、協力を学べることを大切にしています。花を育てる活動を通して、身近な自然を大事にしようとする素直な心が育っています。苗を植えた後も、生徒会役員が当番を決めて花壇の除草など花の管理を定期的に行います。ある生徒が「高齢化がすすむ地域で生活していて、これからは人とのふれあいが本当に必要だと思う。花を植えるとか小さなことかもしれないけれど、できることをやって人と人がつながればいい」と話してくれました。バス停近くの人花を育てることで、公共

の場である道路の利用の仕方やマナー、自分の住む地域に対して貢献することの大切さを感じながら成長してくれていることを実感します。この国道に花を植え、清掃する継続した活動に対して今年度は九州地方整備局から国土交通功労表彰をいただきました。今後も地道な活動を大切にしながら河頭中の生徒が大きく成長するように支えていきたいと思ひます。

河頭中学校で管理する国道沿いの花壇



学級写真

あいさつ運動

(教頭 前原 貢子)